

世の中の記憶に残る新聞広告
を作るのが喜び

散歩は季節の移り変わりを感じたり、新しい店を見つめたり、ほんの小さなことでも、新しい気づきをもたらしてくれる。

クリエーティブ・ディレクターでコピーライター石川英嗣さんは、新聞を読むことは散歩をするのことに似ていると話す。「たとえばなじみの店に立ち寄る感覚で、天声人語を読むとか。ショーウィンドーのディスプレイの前で思わず眺めてしまつたように、気になった見出しをきっかけに、新しい知識を得ていたり。まるで、知的な散歩のようです。」コピーライターは文字を操るプロフェッショナル。たとえ話も詩的である。

ライターとしてだけでなく、クリエーティブ・ディレクターとして全体のディレクションも行っている。このときは、環境重視の総合エネルギー企業へとシフトするタイミング。今までエネルギー企業に縁遠かった女性や子どもに、親しまれるコミュニケーションを考へていた。そのとき誕生したのが「エネゴくん」。なぜ、ゴリラだったのだろうか。その理由は「今まで、キャラクタ―になつていなくて、かわいすぎない動物がいい」と思った」と石川さん。直感だったという。

10月11日の朝刊ではエネオスの「トモダチ探しクイズ」と題したキャンペーン広告のクリエーティブディレクションも手がけた。朝日新聞に掲載されている人気シリーズ「しつもん! ドラえもんをヒントに企画したという。まず、1面に「トモダチを、探してください。」とエネゴくんのお願いが小型広告として掲載された。情報の森ともいわれる新聞紙面の随所に、トモダチが隠れている。トモダチと称された動物は、絶滅危惧種に指定されているクロサイやフタコブラクダ、オランダタンなど全9種。トモダチ全員を発見するとキーワードも見つかる。ウェブサイトで入力して応募すると、抽選でプレゼント

トがもらえるというストーリーだ。生物多様性をテーマとする国際環境会議の開催に合わせた企画でもあった。

「新聞広告はもっと自由であるべきだ」という持論を持つ石川さん。新聞広告の種類(顔つき)を特定しない幅のある表現は、石川さんの得意とするところ。「ダイレクトレスポンス広告はアクセス方法を自立たせ、企業広告は淡々と真面目に、といった、誰が決めたかわからないセオリーを意識しすぎないほうがいいんです。そうしないと、クリエーターが勝手に妥協点や着地点をあら

かじめ見つけてしまつて、結局面白くない類型的な表現になってしまう。それはクリエーター側だけの問題ではない。クライアント側も理解すべき重要なことだ。

9月17日朝刊に掲載されたユニクロの広告も、企業のメッセージと商品広告を石川さん流にアレンジしたものだ。キャッチコピーは「人は、パンツの裏側と付き合っている。」メインビジュアルはパンツの裏側。ポディーコピーで、パンツの裏側の細部までこだわり、進化し続けていることを語っている。ユニクロのものづくりに対する真摯な姿勢を伝えるメッセージとともに、左下には3枚990円の限定価格がしっかり記されている。知的な散歩中の人々の足を止める印象的なコピーとビジュアル。そして記憶に刻まれるキーワード。「ユニクロ」「パンツ」。「裏側」「細部までこだわり」「進化」「限定価格3枚990円」

知的な散歩中には、広告にも出会うだろう。立ち止まる「とも、素通りすることもある。自分への戒めと前置きして「基本的に広告は読者から期待されているものじゃない。広告を読むために、新聞は買わないですよ。すなわち、注目されないことが前提なんです。だから、覚えてもらえる広告を作ることが本当に難しい」と語る。石川さんは、昔も今も、その難関を突破するため努力を重ね、多くの人の記憶に残る広告を制作している。

そのひとつが、2008年からスタートしたエネオスのキャンペーン広告だ。エネオスの広告はコピ

トモダチを、探してください。

この新聞の情報の森に、絶滅の恐れがあるトモダチが隠れています。探してください。詳しくは、フレンドリーな広告を。

トモダチ③

アラビヤラクダ

トモダチ④

クマ

生物の未来 世界が守る

トモダチ⑤

タンチ

トモダチ⑥

タンチ

トモダチ⑦

タンチ

トモダチ⑧

タンチ

「トモダチ探しクイズ」の応募方法

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10.

トモダチの未来を見つめる COP10に注目してください。



石川英嗣さん
いしかわ・ひでつぐ/1959年生まれ。83年上智大学文学部新聞学科卒業。同年、電通入社。2006年(株)石川広告制作室を設立。現在に至る。生活者を洞察する視点からコピーを書くコピーライターと同時に、骨太なキャンペーンを手がけるクリエイティブ・ディレクター。おもな仕事歴は、トヨタ自動車「子ども店長」、旭化成ホームズ「へーベルハウス」「へーベルメゾン」、朝日新聞社「企業広告」、JX日鉱日石エネルギー「ENEOS」など。受賞歴は、朝日広告賞、毎日広告賞、日経広告賞、ACC賞、電通賞、TCC賞など多数。